

目次

1. キャンパスマスタープランのコンセプト		
1-1. マスタープランの必要性と策定の経緯	-----	2
1-2. マスタープランの構成	-----	4
2. キャンパスの伸ばすべき個性と空間像の読みとり		
2-1. 豊中キャンパスの個性と空間像		
1) 伸ばすべき個性・空間像・資源および問題箇所の読みとり	-----	5
2) 継承すべき場所・風景	-----	6
2-2. 吹田キャンパスの個性と空間像		
1) 伸ばすべき個性・空間像・資源および問題箇所の読みとり	-----	7
2) 継承すべき場所・風景	-----	8
3. キャンパスマスタープランに対する期待		
3-1. キャンパスマスタープラン作成WGにおける意見聴取	-----	9
3-2. アンケート結果の読みとりとデザインへの展開	-----	10
4. ディベロップメントプラン	-----	14
5. ゾーンおよび骨格・核の構成		
5-1. 豊中キャンパスの空間像		
1) 骨格イメージ	-----	16
2) 整備イメージ	-----	17
5-2. 吹田キャンパスの空間像		
1) 骨格イメージ	-----	18
2) 整備イメージ	-----	19
6. 自然資源を活かしたアメニティの形成		
6-1. 豊中キャンパスにおける自然資源の継承と形成	-----	20
6-2. 吹田キャンパスにおける自然資源の継承と形成	-----	21
7. すべての人が安全に快適に移動できる環境の形成		
7-1. 豊中キャンパスの交通ネットワーク	-----	22
7-2. 吹田キャンパスの交通ネットワーク	-----	24
8. 達成手法		
8-1. リーディングプロジェクト		
1) 豊中キャンパスのシンボル空間の形成	-----	25
2) 待兼山周辺修景整備	-----	26
3) 待兼山博物館・周辺環境の整備	-----	27
4) 吹田キャンパスのシンボル空間の形成	-----	28
5) 吹田キャンパスライフコアの形成	-----	29
6) 千里門周辺環境整備	-----	30
7) 吹田分館前オープンスペースの再生	-----	31
8-2. デザインガイドライン		
1) デザインガイドラインの考え方	-----	32
2) 豊中キャンパスでの適用	-----	33
3) 吹田キャンパスでの適用	-----	38
8-3. アクションプラン	-----	42